

目標

- ・パーククラブ、企業、地域とのさらなる連携、プログラムの充実を図り、公園の認知度及び各主体の満足度向上を目指す。

■整備工事

- ・向井池周辺（デッキ、休憩施設等）整備

■整備検討

- ・中地区 樹林地整備方針の整理、検討（全域）
- ・未開設区域の検討（中地区：谷口池南・西側エリア ソーニング及び実施設計）
（東地区：整備方針）

■運営管理

- ・開園1周年イベント検討（～8月）
- ・公園愛称、ロゴ募集（～8月）
- ・えんづくりプログラム（持込み型プログラム）開始（5月～、11月）
- ・パークレンジャー養成講座 開催方法の変更
- ・年度評価（意見）とりまとめ

■プログラムについて

- ・1回/月 季節を感じることでできるプログラムを開催 ※主催を問わず
- ・約10日/月 のパーククラブ活動のうち、約3回/月を一般受け入れプログラムとする
- ・園内ガイドの充実（可能な範囲でパーククラブも応援）

■PRの充実

- ・「公園の今、むかし展（※）」の実施など、パークセンターロビーのさらなる活用を図る。

※地域、地元市（教育委員会）と連携した公園の昔写真の収集展示、伝統紹介など

- ・動植物マップ（※）の作成や写真、映像など、パーククラブ収集データの情報発信を行う。

※パークセンターロビー展示用の巨大マップ、ポケットマップづくりなど

※花や昆虫、野鳥などの見どころ、見ごろを画像を使ってホームページなどで紹介

■パーククラブとの連携強化

- ・パーククラブの毎回の活動には大阪府も立会い、日々の情報共有に努める。※特に朝礼、終礼
- ・1回/月 パーククラブ及び大阪府との定例会議（マネジメント会議）を実施し、活動内容の調整等を行う。
- ・1回/月 パーククラブとの協働活動日を設け、協働作業や整備検討会を実施する。
- ・パーククラブを対象とした花苗講習会等を実施し、活動チームを立ち上げる。

■大輪会、地域とのさらなる連携

- ・企業の森づくりなど、大輪会企業との定例活動
- ・学校遠足、校外授業等の受入れ拡大を図る

（目標）

1. 向井池周遊園路完成を目指し、周遊園路の整備協働活動を最優先しよう。
2. イベントは全体イベント、チームイベントを積極的に開催し、公園認知度を高めよう。
3. 育成管理チームの自主的活動を更に強めよう。
4. スキルアップ講座は継続実施し、会員のレベルアップを図ろう。

（活動日）

- 全て原則、タイムリーに修正する。
- 現行の活動日は見直す。
- 全ての項目とも休園日（二月曜又は火曜日）の場合はその翌日とする。
- 午前、午後、1日単位で計画する。

◆通常活動時間：午前10時～12時 午後1～3時 終日10時～15時
サマータイム：現行 9時～12時どおりとし、7月16日～9月15日実施

◆年間計画表：別添参照

1. 園内整備は、毎月1日（1月のみ5日）とし、終日全員活動とする。協働日。
2. 全体イベントは、第3土曜日（雨天中止の場合は翌日曜日）とし、半日午前実施を基本とする。協働日。ただし、タイムリーに調整する。
3. 定点観測は年4回 4・7・10・1月の1日午前中（1月のみ5日）に、2～3名にて毎回交代での記録活動とする。
4. その他の活動日は、各育成管理チームが計画し、全員参加で活動する。
チームイベントも同様。
 - 園路広場整備、竹林育成チーム ⇒ 第2水曜日、第3日曜日（第3土曜日イベント時はなし）
 - 棚田（水田、畑育成）、茶畑チーム ⇒ 第2、第4金曜日
 - 調査活動チーム（野鳥、山菜、昆虫、水生植物、ささゆり、水仙ほか）
⇒ 第2日曜日、第4水曜日
 - 果樹、樹木、きのこ育成チーム ⇒ 第1土曜日、第3水曜日
 - 天神川ホテル観賞場所整備チーム ⇒ 第2、第3、第4金曜日
5. 2～3か月ごとに大阪府からの計画、進捗、懸案事項の説明日を設ける。